

休転工事での完全ゼロ災達成に向けて

『行ってきます！おかえりなさい！』その言葉を実行させるのは貴方なのです。

H23年 樹脂・原料工場統一 休転安全教育

重合係

『みんなを確認 保安と安全 急が
ずあわてず確実に！』

樹脂・原料係

『基本安全行動の遵守と安全作業の
徹底で無事故・無災害を達成しよう』

休転期間中の保護具の着用条件

- 樹脂係

 - 期間中指定エリア内ゴーグル完全着用

- 重合係

 - 期間中指定エリア内ゴーグル完全着用

- 原料製造課

 - 5/23(月)迄及び6/8(水)以降ゴーグル着用

 - 5/24～6/7まで平眼メガネ着用

工事着手前のやるべき事(プランの P)

1、工事内容の把握

- ・指揮者さんは監督者とコミュニケーションを取って下さいね
- ・工事計画書をしっかり熟読して下さいね
- ・腑に落ちないことがあれば必ず意義申し立てを行って下さいね

工事着手前のやるべき事

2、作業に応じた道、工具の準備

- ・間に合わせの道具じゃ駄目よ！！
- ・持ち込み検査合格機器でないと駄目よ！！
- ・玉掛け作業は必ず玉掛けする機器の重量を確認しワイヤー選定を行ってね！！台付けワイヤーは使用禁止よ！

工事着手前のやるべき事

3、作業手順書、RKYをしっかりと行う

- ・前日に作業を把握し手順を細分化し隠れた危険リスクを見つけ出してね！
- ・リスク評価点数の高い作業をそのまま進めてはダメ！！リスク削減を実施して着手してね！

* 簡単に例えで言えば 穴があれば穴を埋めなければ歩いたらダメよ！！落ちるリスクを無くす事！他に現場には沢山の危険が潜んでいるんだから……**摘み取れ危険の芽！**

工事中にやるべき事(ドウ D)

1、始業前の点検の実施

- ・工事分電盤
- ・足場使用前点検
- ・Tig、アーク溶接機、ガス溶断、プラズマ
- ・工事内燃機関
- ・玉掛けワイヤー、ナイロンスリング、シャックル、チェンブロック
- ・クレーンKY
- ・酸欠測定記録
- ・熱中症防止体温測定 などあるよ！！

工事中にやるべき事(チェック C)

1、工事の安全確保

- ・見張り人は配置しているか！
- ・火気の養生は出来ているか！
- ・高所からの落下対策は出来ているか！
- ・触ろうとしている機器の電源はカットされているか！
巻き込まれる恐れはないか！ 歯止めは出来ているか！
- ・酸欠測定は実施され記録されているか！
- ・重機は計画通りの重機が設置されているか！ 玉掛けワイヤーは計画通りか！

工事中改善する事(アクション A)

1、工事の進捗に併せて改善

- ・機器の分解等での通路確保は出来ているか！
- ・取り外した機器等の開口部対策は出来ているか！

原料製造課の特性

取扱い物質

1、硝酸(HNO₃)

- ・無色又は淡黄色で液体
- ・強い刺激臭 (PH1の強酸性)
- ・常温で僅かながら徐々に分解しNOXを生じる(製品自体燃焼はしない)
- ・人体には対して吸引すると生命の危機！眼に入れると角膜の破壊、失明を生じる危険がある

* 開放作業等は必ず我が身を守るためにゴーグルもしくはスライダー、ゴム手袋を着用する。

今年の休転も液溜まりは必ず潜んでいる事を忘れない！

今までの原料休転での事故、ヒヤリ

1、熱交開放時に製造課の許可をもらい解放したが実際はドレン弁が詰まっておき抜液が出来ておらず機器満タンに溜まった状態で開放し洗浄水溜まり(弱硝酸)をかぶるヒヤリが発生した。

2、機器の分解作業時ギャプラを使用して分解作業を進めていたが、作業の中でハンマーを使用する場面が発生した。2人作業で行っていたがギャプラ保持者の手を打ち付けた。

事故の発生状況



今までダウサム、硝酸の溜りがな
かったと言う事は絶対ありません！

自己防衛

・開放前のゴーグル着用状態が良いか！液溜まりを予測し受け養生、対面からの解放、作業場所の確保を行う。

そして仲間も同様に安全状態で作業出来ているか？確認してね！出来てなかったら声かけをしてあげて！

それが仲間を守る事なんだ！！

樹脂、重合、原料工場の特徴 取扱物質

2、窒素(N₂)

- ・無色、無臭の気体
- ・不燃性ガス
- ・人体には対して酸欠症状により死亡に繋がる気体である。

* 無色、無臭の為危険だという意識が薄れがちになる事が非常に危険である。
特にタンク内作業等には最大の注意を払う。

安全帯着用の基本

安全帯 悪い例 ロープの垂れ下り



安全帯の着用

安全帯 悪い例 ロープの垂れ下り



安全帯着用の基本

良い状態 たすき掛け、ロープ巻き収納

